

黒坂黒太郎 50 周年記念 / 帯広音楽鑑賞協会第 669 回例会

黒坂黒太郎 (正文) うたとコカリナ コンサート in 帯広

《演奏予定曲》

海原

チャルダッシュ

木立を抜ける風の音

一本の樹

ユー・レイズ・ミー・アップ

夕張の子

空

アメージングピース



黒坂黒太郎
コカリナ



矢口周美
うた・オートハープ

※地元帯広・宮永真智子オカリナサークルも出演！

24

11/23

(土・祝) 14:00 開演 13:30 開場
とかちフラザ 大集会室
大人 3,000 円 小中高 1,000 円

《チケット取扱い》

帯広市民文化ホール(23-8111) / 音更文化センター(31-5215)

幕別百年記念ホール(56-8600) / 芽室町中央公民館(62-4680)

《後援》 帯広市教育委員会 / 十勝毎日新聞社 / 北海道新聞帯広支社

主催：帯広音楽鑑賞協会 TEL 0155-23-9480 FAX 0155-23-9481
帯広市東 2 条南 8 丁目 10 番地 E-mail: onkan@netbeet.ne.jp

～うたとコカリナコンサート～

くろさか くろたろう

黒坂 黒太郎 (正文) Kurotarou Kurosaka コカリナ

長野県上田市出身。コカリナの創始者。

民俗学者、故宮本常一氏の激励を受け全国各地を歩き、環境や生活をテーマにした歌を歌い続ける。1995年ハンガリーの民族楽器を楽器として精度の高いものに改良し「コカリナ」と命名。コカリナ奏者としてN響メンバーと共演するなどその第一人者として幅広く活躍している。また、広島で被爆した木からコカリナを誕生させ、2001年国際平和シンポジウム(広島市主催)に招待され特別演奏。その被爆樹コカリナの音色はサントリーホールでのラジオCMに起用され2008年日本CMコンクール(ACC賞)でジャーナリスト賞を受賞。カンヌ国際広告祭にも出品された。2010年 2012年 2014年にはウイーン楽友協会(黄金のホール)にて、また2017年 2019年にはN.Y.カーネギーホールにおいて、それぞれ「コカリナコンサート」を開催。すべてのコンサートで観客から大喝采を浴び成功させた。国内の著名クラシックホールでも公演多数。東日本大震災後は被災した松からコカリナを製作し、被災地の子ども達にプレゼントする被災地支援活動を行った。「東京オリンピック」の際には、国立競技場の工事により伐採された木からコカリナを製作、東京や福島の子供達とともに演奏するプロジェクトを行った。現在はウクライナの子供達を支援するコカリナひまわりプロジェクトにも携わっている。2023年小説「独鈷山(とっこざん)」を2024年「少年と少年」を出版。2024年は函館、長野、和歌山、埼玉、福岡、鹿児島等全国各地で「音楽活動50周年コンサート」を開催中。



コカリナとは

コカリナは木だけでできた笛です。木特有の柔らかい音色や、澄んだ音色を楽しむことができます。広島で被爆した木や、津波で倒された木など、一度役目を終えた木が「コカリナ」として蘇り、楽器として美しい音色を奏でることで多くの人を励ましています。



やぐち かねみ

矢口 周美 Kanemi Yaguchi うた・オートハープ

和歌山県新宮市出身。現在コカリナ奏者黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加。黒坂やコカリナアンサンブルとの共演で、ウイーン楽友協会黄金のホール、N.Y.カーネギーホールなどでも歌声を披露。高い評価を得る。また、東京紀尾井ホールや東京浜離宮朝日ホールなどでもリサイタルを開催、成功させる。キングレコードよりCD「あなたに会えて」をリリース。

左藤 優 You Satoh

マリンバコンサート

北海道十勝帯広を中心に活動
マリンバのオリジナル曲や、クラシック・ジャズ・洋楽・アニソンなど演奏



'25
3/15 (土)

とまち
プラザ
大集会室

音更町出身。
桐朋学園大学卒業、
同大学研究科修了。
マリンバを安倍圭子
氏に師事。
第28回クラシックコ
ンクール第4位(1,2
位なし)

きりとり

帯広音楽鑑賞協会 入会申込書

2024年 月 日

氏名	電話・携帯
住所	

会費は

- 入会金 500円 (小中高 300円)
- 月会費 1,500円 (小中高 200円)